



石井十次の会

SINCE 1997
—宮崎支部—

宮崎支部通信

令和6年
11月発行
第6号

宮崎支部会員数：個人190名、団体11

石井十次の会 会員研修 参加報告

令和6年度の会員研修では、高鍋町の「友愛の森」(明倫保育園、あきづきの家、せいごろう亭)を訪問しました。今回、宮崎支部からは6名が参加。児嶋理事長からの施設の理念や運営などについての講話の後、施設内をじっくり見学させていただきました。様々な歴史的背景や文化を踏襲しつつも、小規模児童養護施設や災害の避難所としての役割を持つなど、地域社会への貢献度の高さに参加者一同、大変感銘を受けました。

■せいごろう亭■



1号館
↓

2号館
↓

1号館内に併設されたカフェ



研修用ランチをいただきました♪



2号館は障害者就労支援施設として活用



織機2台が稼働していました

■明倫保育園・あきづきの家■



1階 交流室兼食堂「友愛の泉」



2~3階 保育園・あきづきの家



4階 トイレや浴槽を備えた個室



屋上(4階)も避難所として整備

■明倫の小道■

施設から大通りまで、出土した石を並べ整備した約70mの通路。たくさんの花が植えられており、歩いているだけで心が洗われる様でした。



児嶋理事長の講話と施設内の見学で、この友愛の森は社会福祉としての多くの使命を持ち得ており、それを実現した施設だということを感じることができた研修となりました。また、せいごろう亭のランチがとても美味しかったので、後日また何おうと思っています。児嶋理事長、および関係者の皆様、1日ありがとうございました。<宮崎支部 田中>

今後の予定
Upcoming Events

★11月23日(土)

9:00~ 宮崎支部幹事会

9:30~ 収穫感謝祭

宮崎支部イベント 井上ファミリーバンドライブ会



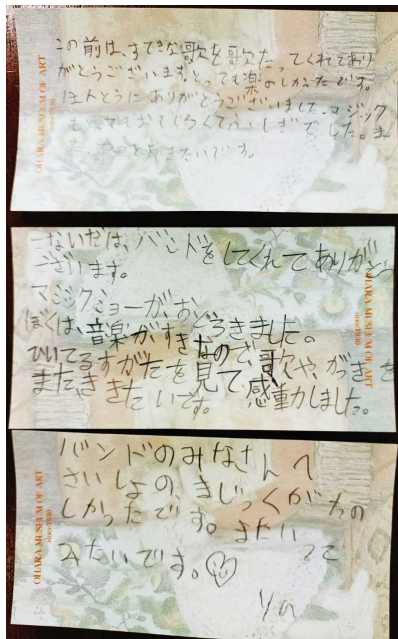
9月29日(日)、井上ファミリーバンドをお招きし、友愛社の研修館にてライブ会を行いました。参加した方々からたくさんの称賛のお声をいただき、素晴らしいイベントになったと感じています。

※ボーカルを務める井上清春さんは、福岡の大学時代に結成したバンド”七福神”のリーダーとして1975年ヤマハのポピュラーミュージックコンテスト(ポプコン)第9回大会本選に「わたり鳥」でエントリーし、中島みゆき、八神純子、松崎しげる、庄野真代らの強豪を抑えて見事グランプリを獲得されました。

～参加者のみなさまより～

9月29日(日)、井上ファミリーバンドライブ会に妻と参加させていただきました。演奏の迫りに驚きながら、知っている曲・唄える曲ばかりで、とても懐かしく楽しかったです。ボーカル井上さんの素晴らしい歌声、石田さんのウインドシンセサイザー演奏も聴けて最高のライブでした。オリジナル曲「わたり鳥」は心に響くすばらしい曲で、「ふるさと」では高原(地元)での思い出が頭に浮かぶなど、バンドと客席とが一体となったライブの盛り上がり二人とも大満足でした。今回は友愛園を見学出来ず残念でしたが、楽しい一日を過ごさせていただきました。ありがとうございました。

宮崎市 丸山雅照




↑参加してくれた友愛園の子どもたちがお手紙を書িয়েくれました。

石井十次の会に入会して2年がたちました。発送作業に参加させてもらったり、せいごろう亭に行ったりいろんな体験をさせてもらっています。先日、友愛社でのライブ会に夫婦で参加しました。認知症の夫は「俺はすぐ帰るぞ」と言っていたのですが、懐かしい曲を口ずさみ手拍子を打ち、曲が終わるたびに大きな拍手をしていました。また石井十次の会の皆さんに優しく声をかけて頂いた事と懐かしい生歌がいい刺激だったので、あの日の主人はとてもしっかりしていて、帰るときは娘の友人に「これから娘をよろしくお願いしますね」と話し親心まで見せてくれました。私も、井上清春さんの優しい歌声に感動し日々の忙しさも忘れて楽しい時間を過ごすことができました。井上ファミリーバンドと企画して頂いた宮崎支部の皆さんに本当に感謝しています。素晴らしい時間と思い出をありがとうございました。

西都市在住 寺田和代



←前座として、石井十次の会副会長の森さんより子どもたちへマジックのプレゼント 

井上ファミリーバンド 石井十次の会主催コンサート後記

井上ファミリーバンド代表 井上清春

私たちのバンドメンバーの石田君より話があり、今回9/29に石井記念友愛社にて演奏をさせていただきました。来場者の皆さんが、幅広い年代の方が来られることも聞いていたので、メンバーと話して、子供さん達や年配の皆さんも聞きなじみのある曲を中心に、1時間弱の歌と演奏をさせていただきました。私たち井上ファミリーバンドのポリシーは、聴いていただくお客様の心に響くように、「音楽の中の言葉とメロディーを大切に、心に響く演奏を届ける」ということです。当日演奏をしてるうちに、聴いてくれる皆さんが、段々と私たちと一体になって音楽を様々に楽しんでくれていることもわかりました。コンサートの会場は天井も高く、木製の建物であるために音の響きも良く、聴いてくれているお客様のあたたかな気持ちと相まって、私たちも気持ちよく演奏させてもらうことができました。それは、バンドにとっても貴重な空間になりました。石井十次さんの孤児教育に生涯を捧げたことは、少しだけは知っていましたが、この日のコンサート後に資料館内も案内、説明していただき、その偉大さを改めて感じました。今回の「ご縁」が、いつかまた皆さんのお役に立てるような場面につながればとも感じています。私共「井上ファミリーバンド」を呼んでいただき、誠にありがとうございました。私たちの音楽を聴いていただき感謝いたします。

